

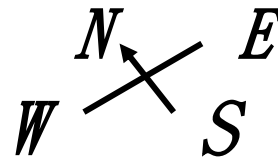
藤 沢

エコネット

藤沢環境運動市民連絡会
(略称) 藤沢エコネット

2020年2月1日

第309号



主
な
記
事

- ・市長選挙候補者 公開質問状
- ・気候カフェ「気候異常事態を考えよう」
- ・無事着いたら拍手喝采

<http://econet2015.sakura.ne.jp>

事務局 e-mail: aoyagipc@jcom.home.ne.jp 青柳

FAX 0466-87-4922

今年の抱負は「あきらめない」こと ー市民目線の藤沢の環境ー

無趣味を克服するためバードウォッチングをはじめた。この年始には引地川沿を歩き、城下橋で白いスズメに出会った。その時の写真を見て下さい。このスズメは話題になっているようでテレビ放送もあったようだ。境川で11月に撮られた写真もみたが、同一個体かどうかは分からない。どうもこの地域では白化したスズメが時々出現するようだ。ご覧のように普通の体色の個体と一緒におり集団では生活できるようだ、やがて春になり番(つがい)として繁殖できるか、目立つ個体なので天敵に捕食されてしまうかその点はわからない。このように自然のありようはなかなか予測できないことが多い。

環境問題も解明できず予測できないことが多いとはいえ、科学的な根拠が示された予測結果を無視してよいはずはない。スイスのダボス会議でも若者が地球の温暖化防止に消極的な国々に対し手厳しく抗議が行われている。温室効果ガスの排出を実質ゼロとする目標に向かって世界が動きだしている中、あれこれ些末な事情を持ち出し、問題を棚上げするとはまったく不誠実そのものだ。我が国はどうか、日本では石炭火力発電所建設計画が進行中で、国際世論からの批判は当然だ。県内では久里浜に130万kwの発電所建設が進行中だ。反対運動の中で、環境アセスの不備を理由に建設中止を求め裁判がはじまっている。法的に瑕疵(かし)がないと計画を止められないとは嘆かわしい。国内の計画だけでなく石炭火力発電技術を海外に輸出することを政府は奨励していること、実に腹立しい。

藤沢市が直面する環境問題は多岐にわたるがその1つに生物多様性の課題がある。昨年、「藤沢市多様性地域戦略」を策定された。生物多様性に影響する要因を探り立案された戦略を着実に実施してほしい。ただ自然環境の基礎的な調査も当然必要でそれは専門家の領域で、市民にとって身近に見える生物多様性の例は野鳥であり、野草であろう。その野鳥を長年観察している方々によれば、確実に種類数も個体数も確実に減少しているようだ。市政には成果が実感できる施策を期待したい。

専門家ではない私からみても河岸にビニール袋などのゴミが目立つ、これでは水質汚濁も心配になる。海洋プラスチック汚染が注目されている中どうにかならないものか。環境対策の予算はそれほど多くは必要ないというが、開発と自然環境保全、予算の上でもバランスをとることを切望する。

(菅谷芳雄)



200羽ほどの群れに1羽の白いスズメ
撮影 2020年1月3日 菅谷芳雄
場所 引地川城下橋付近

市長立候補予定者への環境に関する公開質問状

来る2月16日 藤沢市長選挙が行われます。 藤沢エコネットでは環境問題に関する公開質問を実施し、候補者の 政策や考えを掲載しました。選挙に当たり参考になれば幸いです。

回答は到着順に **加藤なを子氏** **鈴木恒夫氏** **水戸まさし氏**からいただきました

質問1 地球温暖化による自然災害の取り組み					
加藤	気候変動対策は必要です。新たな自然災害に繋がる、森林伐採や農地削減など自然環境を壊す開発計画や道路建設は中止し、豊かな緑と環境を守ります。河川の浚渫、改修などを県に強く求め浸水対策を強化します。CO2削減目標の引き上げ、自然再生エネルギーの導入を進め石炭火力発電に反対。「藤沢市環境基本計画」を地球温暖化対策の位置づけを強化した内容に改定を市民の皆さんと一緒に取り組みます。さらに気候変動対策を市が率先して進めていきます				
鈴木	頻発する風水害に対し、最新データに基づく各種ハザードマップの改定やふじさわ防災ナビの全戸配布のほか、防災備蓄、避難表示、情報発信、地域防災訓練の充実や県と連携した河川改修、土砂災害対策等を進めます。				
水戸	気候変動や異常気象に対応した地域防災計画の定期的な更新。アプリの活用等、防災システムのデジタル化を進め、リアルタイム情報により安全な避難誘導や被害拡大阻止を計る市民参加の下「逃げ地図」も早急に策定。				
回答者（敬称略）		加藤	鈴木	水戸	コメント
質問2 気候異常事態宣言					(鈴木)地球温暖化対策や災害対策など積極的に取り組み、本市の宣言は県との整合性を計りながら検討
	① 宣言します	○		○	
	② 宣言しません				
質問3 温暖化ガス削減の中長期目標策定					(鈴木)市の計画の前倒しを検討し、改定後には中長期目標を盛り込んでいきたい
	① 策定します	○		○	
	② 策定しません				
質問4 村岡新駅計画					(鈴木) 村岡新駅周辺地区は都市マスタープランで6つの都市拠点の1つに位置付けている 県や鎌倉市と連携を図り進める 大きなメリットがある
	① 計画を進める				
	② 計画見直し	○		○	
質問5 原発ゼロ基本法					(鈴木)自然再生エネを進めることは災害時の対策になる。地球温暖化の防止対策にもなり重要である。
	① 法案に賛成	○		○	
	② 法案に反対				
質問6 核兵器禁止条約の批准					(鈴木)本市は日本非核宣言自治体協議会副会長市であり平和市長会の会長である 政府には核兵器保有国と非保有国の橋渡し役として核軍縮に力を尽くしてもらいたい
	①批准の意見書を出す	○		○	
	②意見書は出さない				
※鈴木氏の回答は○ではなく文章でしたので 紙面の関係から要旨のみとしました。					

市長立候補予定者への環境に関する公開質問状（質問全文）

質問1

昨年は大型台風に見舞われ市内各地で被害がでました。地球温暖化によりこのような異常気象は今後も頻発するとの予測もありますが、ここでは近い将来の自然災害対策についてお尋ねします。市長に当選した後、どのような取り組みをお考えか100字以内で簡潔に記述をお願いいたします。

次ページにつづく

市長立候補予定者への環境に関する公開質問状 (つづき)

待ったなし地球温暖化対策！！ ～気候カフェ～ 気候非常事態を考えよう！！

質問 2. 2016 年オーストラリアの都市で始まった地球温暖化による「気候非常事態宣言」は、イギリス、フランス、カナダ等 9 か国と、行政区では、ニューヨーク市などアメリカ 22 自治体、シドニーなどオーストラリア 35 自治体など世界各地で取り組まれています。日本では長崎県の壱岐市が 2019 年 9 月に初めて宣言、その後鎌倉市、長野県白馬村、長野県、福岡県大木町、鳥取県北栄町、大阪府堺市が宣言しました。

市長に当選した後、「気候非常事態宣言」を発し、気候問題に積極的に取り組みますか？ 適当と思うものに○をお付けください。①はい、宣言をします。②いいえ、宣言をしません。

質問 3. 藤沢市は 2022 年までに温暖化ガス排出量を 1990 年比で 40%削減を目標にして、2015 年度までに 27.7%削減を達成しましたが、2016 年度の削減率は 24.6%と後退しました。パリ協定では、平均気温上昇を 2℃未満、できれば 1.5℃に抑えるために、2050 年までに CO2 の排出を実質ゼロにすることが求められています。国内では、既に 33 自治体（人口 4,900 万人）が「実質ゼロ」をめざす宣言をしています。市長に当選した後、早急に温暖化ガス削減のための中長期計画を策定しますか？

① はい策定します。 ②いいえ策定しません。

質問 4. 藤沢市は 2020 年度に東海道線の藤沢・大船間に村岡新駅を建設するか否かを決定する予定です。駅舎の他に道路や駅前広場など開発費用は 300 億円から 500 億円と言われています。一方で現在、予算がないからと福祉予算を見直しています。市長に当選した後、村岡新駅建設計画をすすめますか？ それとも見直しますか？

① 計画をすすめます。 ②計画を見直します。

質問 5. 原発ゼロ基本法案が 2018 年 3 月、衆議院に野党 4 党により提出されましたが、一度も審議されていません。どう思いますか。適当と思うものに○をお付けください。

①原発ゼロ基本法案に賛成です。
②原発は CO2 削減に貢献し、安定的電源なので原発ゼロ基本法案に反対です。

質問 6. 戦争は環境破壊の最たるものです。核兵器禁止条約は 50 カ国が批准すれば発効します。現在 34 カ国が批准しています。市長に当選した後、日本も批准すべきとの意見書を国に提出しますか？

①日本は被爆国であり、批准すべきとの意見書を提出します。②核保有国が批准していない今、日本は批准すべきではないので意見書を提出しません。ご協力ありがとうございました。 藤沢エコネット事務局

1 月 18 日（土）エコストアパパラギで気候カフェが行われた。「気候異常事態の現状と課題」で COP25 報告会の紹介とティッピングポイント（以後 TP）について学習し、今後の取り組みについて話し合った。

＜紹介されたレポート＞

（1）日本政府代表団報告 閣僚級会合で小泉環境大臣は「若者の声に耳を傾け、未来への責任を果たす。脱炭素化は必ず実現する。大臣就任後、「2050 年までにネットゼロを宣言した自治体数を 4 から 28 に増やし、人口では 4500 万人に到達した」と発言（その後、1/7 時点で 33 自治体）。

（2）気候ネットワークの報告 今年は 2030 年までの排出削減目標を含む国別約束(NDC)の再提出が義務。NDC を引き上げると表明した国は 83。残念ながら日本はその中に入らない。日本こそ、気候災害に脆弱な国、これ以上の温暖化を食い止める大胆な行動に挑まなければならない。

「日本の課題」は、2030 年までに温室効果ガス排出 45～50%削減、再生可能エネルギー 50%以上、2050 年までにネットゼロを実現すること。閣僚級会合で小泉大臣が「脱石炭」の必要性を公式に示した。これを言葉だけに終わらせず、今後、政府内で議論促進を期待する。

この報告を聞いた参加者からは小泉大臣に期待しても「無理」との声あり。私たちにできることは何か？

＜ティッピングポイント＞（IPCC 特別報告）

- (1) 気候システムは TP（臨界点）を超えると元に戻すことができない大規模な変化が生じる。
- (2) 既に海氷の消失やグリーンランド氷床の全面融解、熱帯雨林の枯死と砂漠化など、北大西洋熱塩循環の崩壊へと進行すると専門家は指摘。

＜今後の取り組み＞

気候危機との闘いはこの 1 年間で勝負と 12/22 鎌倉気候マーチ(検索→Youtube 鎌倉気候マーチ)で「3 つの希望」を谷口さんが語った。

行動を加速させよう。とりわけ、若者たちが声を上げ、行動を起こすことが必要。

この学習会を発展させ、藤沢でも「気候マーチ」を呼びかけることになった。

(宮地俊作)



無事に着いたら拍手喝采！？

せっかくの「6・27 小笠原返還50周年祭」の前日に父島出港。一大イベントも見たいけどこの先の海象を考えるとこの日出港が無難、後ろ髪をひかれながらの出港です。

長年、海の気象と向き合ってきましたが近年その変動振りにただならぬ気配を感じています。今航海でも、予報に全くなかった局地的な低気圧に見舞われるなど5月の出発初日に遭遇した海上竜巻がそれを暗示したようにも思えます。日本も局地的な現象が豪雨、強風、竜巻など極端な気象をもたらす春も秋も梅雨もなくなり、「四季」もなくなってしまうかもしれません。

（写真上。毎日“斜めの生活”がヨットライフでは普通。



物事斜めに見るようになりま

す？）
（写真下。熱帯の海では「よしず」は必需品。涼しくウクレレの稽古に励めます。）



荒れる日本近海を目指し針路を北に向けました。伊豆大島あたりでの夜明

けを計算し他船で混雑する航路を目視運航する予定です。怖いのは、荒れる海よりそろそろ始まる濃霧の季節。「無事に着いたら拍手喝采！？」

是非、陸（おか）で会いましょう！

（武本 匡弘 ヨット航海中 2018.6）

放射能測定値(市民計測)

(HORIBA Radi) 単位 ($\mu\text{Sv/h}$) 地上50cm

1/20	片瀬東浜海岸	砂の上	0.020
1/20	片瀬東浜海岸		0.022
1/20	竜口寺境内		0.055
1/20	サンパール広場		0.057

ECONET INFORMATION

▲「流転・福島&チェルノブイリ」

中筋純さん写真展

2/13(木)14時～17時 2/14(金)10時～19時

2/15(土)10時～16時 参加費 無料

神奈川ゆめコープ ふらっとパル茅ヶ崎

主催 パルシステム神奈川ゆめコープ

045-470-4172



▲酒匂川探鳥会

2月16日(日) 8:05 藤沢駅 JR改札口集合

8:15 熱海行に乗車 雨天中止

持ち物 観察用具 飲物 弁当など

主催 藤沢探鳥クラブ 0466-34-0381

▲生物多様性シンポジウム

岸 由二さん(小網代野外活動調整会議代表理事)

2月23日(日) 14:00- Fプレイスホール

参加費 無料 申込制 e-mail fgs@live.jp

☎080-4629-8284

主催 藤沢グリーンスタッフの会

▲5Gをいっしょに考えて

携帯スマホの基地局を100mごとに？

電磁波への不安？

2月23日(日) 14:00-明治公民館3階

講師 懸樋哲夫氏 参加費\600

主催 チームCats ☎0466-36-0533

▲藤沢エコネットから

◆学習会「気候非常事態を考えよう」

日時：2月23日(日) 14:00～16:00

場所：エコストアパパラギ 参加費 300円

申込先：青柳 E-メール: aoyagi6090@gmail.com

◆訂正 先月308号の放射能測定欄

静岡県忍野八海→山梨県に訂正します

◆会員募集 年会費・購読料→2000円

◆事務局会議 2月7日(金) 14:00～

市民活動プラザむつあい



《編集後記》新型肺炎コロナウイルスが中国武漢市から発生し、世界中に広がってウイルス怖さを感じた。死者も300人を超えた。知られていないのは、同じウイルスでもインフルエンザは今、アメリカで猛威を振るっている感染者1500万人、死者8200人も出ている(CNNによる)。どちらも糖尿病など持病のある高齢者に感染者が多いと言う。折しも市長選挙真っただ中、感染して投票に行けないことが無いように、手洗い、うがい、マスクなど予防を心がけよう。(H)